鴨川河川整備計画 千年の都・鴨川清流プラン 実施状況(まとめ)

令和6年2月16日

実施(進捗)状況まとめ

◆安心・安全の鴨川をめざして

	焦		〈実施状況〉	〈今後の方向性〉	H R 27 28 29 30 1 2 3 4 5 6~
低水路拡幅	$\bigg] \Rightarrow$	実施中	護岸整備等の河川改修は、整備計画に基づき <u>実施中</u> R5年度 低水護岸(京川橋下流左岸、西高瀬川左岸)	河川区域内行為の整理の完了に伴い、整備計画に基づく 護岸整備等の進捗を図る	
井堰改修(龍門堰)	$\bigg] \Leftrightarrow$	実施	①龍門堰管理橋·本体上部工撤去(H27) ②下部工·樋門撤去(R1~R3)		
高水敷整備 ①仏光寺通~五条大橋〈右岸〉 ②塩小路橋~東山橋〈左岸〉 ③勧進橋上流〈左岸〉 ④勧進橋~京都南大橋〈右岸〉 ⑤鳥羽大橋~小枝橋〈右岸〉		実施中	①仏光寺通~五条大橋〈右岸〉実施済 ②塩小路橋~東山橋〈左岸〉実施済 ③勧進橋上流〈左岸〉一部実施中 ④勧進橋~京都南大橋〈右岸〉実施準備中 ⑤鳥羽大橋~小枝橋〈右岸〉実施準備中	③勧進橋上流〈左岸〉 低水護岸の整備に併せ、高水敷(園路)整備中。R2に陶 化橋から下流に向け園路を延伸。 ④くいな橋~京都南大橋、⑤鳥羽大橋~小枝橋〈右岸〉 低水護岸整備済。高水護岸の整備に併せ、一定区間がま とまった時点で整備に着手	4 (5)
1-2 多発する集中豪雨への)取り	J組み	〈実施状況〉	〈今後の方向性〉	H R 27 28 29 30 1 2 3 4 5 6~
河川情報発信施設等による情 報発信の多様化	$\bigg] \Leftrightarrow$	実施	①河川監視カメラ増設(R1:大原、松ヶ崎橋) ②河川情報発信装置の設置	②より効果的な運用のため、表示する内容や様々な活用 方法について検討	
洪水予報システムの精度向上		実施中	新洪水予報システムを構築。(試験運用)	<洪水予報>6時間先の水位・氾濫時の浸水範囲を予測するシステムの構築をはかり、予測精度の向上を目指す(R5.6月運用開始)	
1-3 経験のない大洪水へ <i>の</i>	1-3 経験のない大洪水への備え 〈実施状況〉				
治水安全度のさらなる向上方 策検討	$] \Rightarrow$	実施	浸水想定区域図の見直し(H30年度公表) (対象降雨: 1/100→概ね1/1000程度)	洪水予報区間より上流区間についても作成	
1-4 適切な維持管理	H R 27 28 29 30 1 2 3 4 5 6~				
中州・寄州の管理		継続実施	〈実施状況〉 R1年度に方針決定した中州管理方針に基づき、R2年度から、土砂堆積状況を確認しながら河床整正・定点観測を実施	〈今後の方向性〉 R1年度に作成した方法に基づき、土砂堆積状況の変化を確認しながら進めていく 土砂撤去に伴う環境調査は、河川水辺の国勢調査によるモニタリングに移行	
河川構造物の点検・修繕等	$\Bigg] \Leftrightarrow$	継続実施	計画的な点検・修繕に加え、出水時等には随時点検・修繕を実施	長寿命化計画等に基づき、適切な点検・修繕を継続 詳細な点検を実施するため、最新技術の活用等を検討	

◆千年の都・京都の美しい鴨川をめざして

_2-1 良好な水辺環境の保全	È.		〈実施状況〉	〈今後の方向性〉	H R R R 27 28 29 30 1 2 3 4 5 6~
流況の把握	\Box	継続実施	R2 7月豪雨時に高水観測実施 これまで台風等の出水時に流量観測を実施(H26 台風11号,H27台風11号,H30 7月豪雨等)	高水流量観測については、観測地点を増やすなど流況の 把握に努める 低水流量観測については、大きな河床変動等断面形状の 変化があった場合に観測する	
2-2 歴史都市・京都における	る鴨	川の保全	◇ 実施状況〉	〈今後の方向性〉	H R 27 28 29 30 1 2 3 4 5 6~
鴨川景観のあるべき姿の 具体的検討等	\Diamond	継続実施	エアコン室外機の景観対策を実施中(計41台対策 済)	啓発活動の推進。京都市及び地元事業者等との連携による対応	
	里、扌	旨導等	〈実施状況〉	〈今後の方向性〉	H R 27 28 29 30 1 2 3 4 5 6~
不法行為への対策	$] \Rightarrow $	継続実施	がれき撤去、ホームレス対策、ゴミの放置対策を実施 条例の浸透と巡視・指導により違反件数の減少	不法行為は着実に減少しており、引き続き対策とパトロールを継続し、再発防止を図る	
不適切行為への対策		継続実施	自転車の危険行為、鳥等への餌付け等、不法行 為ではないが利用者が改善を望む行為に対する 啓発等	新たな課題への対応を含め、府民会議での議論を継続	
	•				

◆より一層多くの人から親しまれる鴨川をめざして

_3-1 鴨川の持つ魅力"楽し∂	み、恵	い、ふれ	ιあい"の空間創出	〈今後の方向性〉	27 28 29 30 1 2 3 4 5 6~
黄昏時利用スポットの充実	\Rightarrow	試行	三条大橋桁下と下流園路で夜間景観づくりの社会 実験を実施(R6.1月)	自然環境や景観等への影響を検証後、実施方法を模索	4
川の自然体験スポットの創出	$\bigg] \diamondsuit$	未実施		下流部の河川改修に合わせて親水空間となる拠点整備を 検討	
鴨川ギャラリー等の整備 (文化発信)			(全10箇所を計画)順次設置中。H29年度までに8 箇所を設置済。 ギャラリーとは別に御園橋左岸に掲示板を設置	今後の利用促進・維持管理(更新・清掃等)が課題	
四季の彩りスポットの整備	$\Big] \diamondsuit$	未実施		整備後の維持管理(管理者・費用等)が課題	
飛石による回廊ルートの強化		未実施	西賀茂橋上下流の既設飛石を、下流に統合して 復旧済。「御池〜七条間」は流速・水深等から設置 不可と判断	情報提供と回廊ルートは、園路整備と併せて引き続き検討	

					H R 27 28 29 30 1 2 3 4 5 6~
水辺環境の保全·再生(魚道設 置、瀬·淵再生等)	ightharpoonup	実施中		改築工事に合わせて検討 流下能力を阻害しない構造の検討が必要	
利用者の快適性の向上(光·映像による演出他)		実施中	「京の七夕」でのプロジェクションアート 「桜ライトアップ」、「鴨川茶店」「勧進橋フェスタ」 など。夜間景観づくりの社会実験(R6.1)	安全対策・開催費用が大きな課題 民間(企業・NPO等)との連携を進める	
河川公共空間の適切な維持管 理		実施中	①計画的な点検・修繕に加え、出水時等には随時 点検・修繕を実施 ②鴨川公園の植栽整備	長寿命化計画等に基づき、適切な点検・修繕を継続 より詳しい点検を実施するため、最新技術の活用等を検討	
3-2 NPOや大学、地域との過	重携	·協働	〈実施状況〉	〈今後の方向性〉	H R R 27 28 29 30 1 2 3 4 5 6~
鴨川探検等体験学習や環境教育の展開(次世代教育)	⇒	継続実施	「鴨川探検!再発見!」を継続実施。R5は、4回開催(R5年度参加者:計79人) カモシネマとの協働	内容の拡充や地域との連携・協働等、活動の展開を必要 に応じて検討	